

教育優秀賞／プラクティス優秀賞

2024 年度後期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞者の決定について

2024 年度後期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞科目、受賞者が下記のとおり決定しました。

■受賞科目と受賞者

		受賞科目	受賞者
教育優秀賞	履修者 30 名以上	科学・技術と人間・社会	保立 和夫 学長 吉村 雅満 教授
	履修者 30 名未満	データサイエンス実践集中演習	三輪 誠 教授
プラクティス優秀賞		化学実験2	小門 憲太 教授 阿南 静佳 助教 土屋 直輝 助教



(左から、吉村教授、三輪教授、土屋助教、阿南助教、小門教授、保立学長)

教育優秀賞受賞者の感想

■「教育優秀賞」(履修者数 30 名以上)

授業科目: 科学・技術と人間・社会

この度は、修士課程の教養科目「科学・技術と人間・社会」の担当として教育優秀賞を頂戴し、有難く思っております。この科目は、様々な分野でご活躍の方を講師にお招きし、ご講演を頂いて、学生の皆さんと内容につきディスカッションを展開する授業です。教務委員長の吉村教授、司会役の江口教授、学長の私が担当で、事務局の皆さんと相談しつつ話題を設定しています。今期は、産学連携、がん予防、リベラルアーツと民主主義の3テーマでした。江口教授の絶妙な司会のもと、私はディスカッションに参加しました。学生の皆さんのアンケート結果によって受賞の機会を頂いたこと、大変に有難く、また嬉しく思っています。ご一緒させて頂いたお二人の先生にも感謝する次第です。豊田工大での良い思い出が、またできました。

保立 和夫 学長

今回、赴任して 30 年経ちますが、教育に関する賞をはじめ頂き、大変光栄に存じます。対象科目の「科学・技術と人間・社会」は、教務委員長として 8 年間担当してきましたが、委員長職の最終年度で頂き感謝しております。とはいえ、本賞は、プロフェッショナル MC の江口先生、お話しの上手な保立学長先生が主たる受賞者であり、私はただ傘の中に入っただけですので、大変恐縮しております。この科目を通して多くの著名な研究者、実業家、芸術家の方(落語家や音楽家)と出会うことができ、貴重な経験をさせていただきました。学生にとっても本学のような小さな大学で著名な方からの講演を直接聴講できる機会は希有であり、今後も大学院学生諸君の知性を刺激する目玉科目の一つとして、さらなる発展を祈っております。どうも有り難うございました。

吉村 雅満 教授

■「教育優秀賞」(履修者数 30 名未満)

授業科目:データサイエンス実践集中演習

本年度も引き続き、3 年連続での受賞になり、特別表彰となったということで、大変光栄に思います。本学は文科省「数理・DS・AI 教育プログラム認定制度」において、中部地方で初めて応用基礎レベルプラスに認定されていますが、この演習は企業からいただいた実データを利用した「プラス」の目玉であり、本講義の準備にご尽力いただいた事務局と企業の方々に改めて感謝申し上げます。また、演習設計・進行の中心的役割をいただいた椎原先生、実際の演習で尽力いただいた TA の学生、積極的に参加いただいた学生にもお礼を申し上げます。今後も、急速な技術進展への追随は行いつつ、本質を外さずに、考えることのできる演習を目指していく予定です。

三輪 誠 教授

プラクティス優秀賞受賞者の感想

■授業科目:化学実験2

「化学実験 2」において本賞を受賞できて大変光栄です。

本山先生・柳瀬先生が主導されている本科目に 2022 年度に加えて頂き、化学に興味を持つ学生を少しでも増やしたいという思いで取り組んでまいりました。その後、学生と歳の近い阿南先生・土屋先生も加わり、修士 TA のみなさんの多大なご協力も頂いて、本学の特徴である少人数教育を実践できてきたと思います。

2025 年度からは諸事情により工学リテラシー2 へと担当が変更になりましたが、本科目の担当を通じて学んだことを今後も活かし、学生のためになる講義・実験を実施できるように精進してまいりたいと思います。

小門 憲太 教授

この度は、大変栄誉ある賞を頂きましてありがとうございます。本科目は 1 年生向けの化学に関する基本的な実験や実験を通じた化学の知識について学ぶ科目で、本山先生、柳瀬先生、小門先生、土屋先生と共に行っております。教科書上の説明だけではよくわかっていなかったことも、自身の手で行う実験や分子模型の組み立てを通じて、なるほど！と腑に落ちている学生が散見され、熱心に取り組んでもらえたように感じました。本学には化学に興味のある学生が多くはありませんが、本科目を通じて化学の面白さを学生に感じてもらったのではないかと嬉しく思います。今後も化学に興味を持つきっかけとなる科目にできるよう、一層努めてまいります。

阿南 静佳 助教

着任初年度に携わった授業の「化学実験 2」でプラクティス優秀賞を賜り、大変光栄に存じております。「化学実験 2」は主に本山先生が担当されている学部 1 年後期の授業で、前期に開講される「化学実験 1」に引き続き、基礎化学の幅広い内容を、実際に手を動かしながら学ぶ授業です。私が化学実験 1 に携わらせて頂いているときから、化学を苦手とする学生が多い印象があり、少しでも「化学を楽しみ」と感じてもらうように、実験を学生と一緒に楽しむことを意識して授業に臨んでいました。今後も本山先生を微力ながらサポートしつつ、化学嫌いの学生に、この授業を通じて少しでも化学を好きになってもらえるように頑張っていきたいと思っています。

土屋 直輝 助教